

「モビリティカーボンニュートラル（MCN）推進パートナー」 事業者選定公募型プロポーザル審査会議事録

1. 審査（プレゼンテーション審査）

- (1) 開催日時 令和6年3月11日（月）15時00分～16時30分
 (2) 開催場所 小松市役所7階703会議室
 (3) 審査委員 「モビリティカーボンニュートラル（MCN）推進パートナー」事業者
 選定公募型プロポーザル審査会委員

（順不同、敬称略）

役職	氏名	所属等
委員長	山口 和博	小松市経済環境部長
委員	木村 繁男	公立小松大学 副学長
委員	北川 潔	小松市町内会連合会 会計
委員	吉田 賢司	小松商工会議所 事務局長
委員	本谷 徹	小松市行政管理部長

- (4) 次第 ① 審査方法の確認
 ② 審査（プレゼンテーション審査）
 ③ 集計及び事業者（候補者）の特定

(5) 会議の経過

① 審査方法の確認

（事務局）	（採点表（評価基準及び配点）に基づき審査方法説明）
（各委員）	（質問なし）

② 提案説明（プレゼンテーション審査）

（委員長）	それでは、審査に入ります。A社の入室をお願いします。（A社入室）
（事業者）	（プレゼンテーション）
（委員長）	それでは、質疑に入ります。（質疑応答）
（委員長）	時間ですので質疑を終了します。A社は退出をお願いします。（A社退室）
（委員長）	続きましてB社の審査に入ります。B社の入室をお願いします。（B社入室）
（事業者）	（プレゼンテーション）
（事務局）	それでは、質疑に入ります。（質疑応答）
（事務局）	時間ですので質疑を終了します。B社は退出をお願いします。（B社退室）

※質疑応答の内容については提案内容に関連するため省略

③ 採点

（委員長）	それでは、各委員はお手元の採点表に評価点を付し、事務局へお渡しください。
（事務局）	（採点表の回収）

④ 集計及び受託候補者の特定

(事務局)	(集計結果報告)
(委員長)	事務局からの報告のとおり、委員の評価点の合計点(平均点)及び各審査員の優劣(評価者数の多少)のいずれについてもA社の評価が高い結果となっておりますので、A社をパートナー事業者として選定することとしたいと思いますが、いかがでしょうか。
(委員一同)	(同意) ※B社の提案にも興味深いところがあり、活かせる部分があれば活かしていった方が良いのではないかと、との意見あり
(委員長)	それではA社をパートナー事業者として選定することとし、出された意見については今後パートナー事業者との協議の中で市として検討していくことといたします。以上で、審査を終了いたします。